

<b>事業区分</b>
その他サービス

**平成27年度 事務事業評価シート**

<b>事務事業名</b>	<b>育児支援ヘルパー</b>				所管	区民部	
						子育て支援課	
<b>事務事業の概要</b>	事業の開始・終了年度		[事業開始]	平成 1 8 年度	[終了予定]	- 年度	
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	台東区育児支援ヘルパー実施要綱			
	事業対象	台東区に住所を要する産前産後家庭(産前1か月～産後6か月未満)及び養育支援家庭(0～18歳未満)					
	事業目的	産前産後家庭及び保護者の養育を支援することが特に必要な家庭(養育支援家庭)に対し、支援者を派遣することにより、育児にかかわる心身の負担を軽減するとともに、子供の適切な養育を確保する。					
	事業内容	<p>子ども家庭支援センターの職員(保健師等)が家庭訪問し、援助の必要性や支援内容を調査し、支援を行う。</p> <p>①産前産後支援 対象者:産前1か月から産後6か月の妊産婦。内容:育児支援・家事援助・相談・助言。回数:1回2時間・一日 2回まで・20回</p> <p>②養育支援 対象者:児童の養育に支援を要する家庭 内容:支援計画に基づく相談支援・家事援助・養育支援</p>					
	委託の有無	なし	委託内容				
	補助金の有無	国・都					
<b>事務事業の実績</b>	種別	指標の名称	(単位)	目標値(29年度)	24年度	25年度	26年度
	活動指標	利用可能回数(産前産後)	回	20	20	20	20
		利用可能回数(養育支援)	回	必要数	必要数	必要数	必要数
	成果指標	産前産後利用回数(世帯数)	回(世帯)	800(100)	506(59)	752(82)	799(98)
		養育支援利用回数(世帯数)	回(世帯)	913(20)	483(9)	361(10)	495(17)
	決算額	(単位:千円)			2,705	3,200	3,611
	事務事業コスト	人にかかるコスト(人件費など)			2,499	2,983	4,251
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			2,706	3,200	3,611
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			0	0	0
		総経費			5,205	6,183	7,862
財源項目	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0	
	その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			2,706	1,600	1,784	
	一般財源(区負担額)			2,499	4,583	6,078	
前回評価から改善した事項	事業者向けの研修会で、利用者への対応について事業所に対するフォローを行ったところ、満足度が90%に回復した。						
<b>評価の視点</b>	評価	評価の理由					
	必要性	4	介助者がいないために育児に不安を抱いている妊産婦や養育支援家庭へのヘルパー派遣と相談は、保護者の育児負担の解消とともに虐待防止の観点からも本事業の必要性は高い。				
	効率性	3	養育支援については、要保護児童支援ネットワークと連動し、養育状況の改善のための個別支援計画書に基づき、ヘルパー派遣の必要性を定期的に評価している。				
	手段の適切性	3	ヘルパー事業者の派遣するヘルパーが育児支援を行うことは、家事育児等の具体的な指導や保護者の育児負担軽減にもつながり手段はおおむね適切である。				
	目的達成度	4	制度の周知により、ヘルパーの利用世帯も年々増えており、育児不安と負担の解消につながっている。				
[評価の理由](区民生活への影響を十分考慮すること)				<b>評価結果</b>	今後の方向性		
産前産後の体調等が不安定な時期や養育が困難な家庭へのヘルパー派遣は、育児・家事の負担軽減と、児童虐待の防止に効果があることから、利用数の拡大を図る。今後も、乳児家庭全戸訪問などを通じて、利用を促進する。					<b>拡大</b>	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	